



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

荒井英治氏 特別客演コンサートマスター就任決定

2018年4月1日より、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の特別客演コンサートマスター(Special Guest Concertmaster)として荒井英治(Eiji Arai)氏の就任が決定いたしました。荒井氏は主要オーケストラのコンサートマスターを歴任し、オーケストラはもとよりソリストや室内楽の活動も精力的に行い、日本を代表するヴァイオリニストとして幅広く活躍を続けています。室内楽では、弊社コンサートマスター戸澤哲夫を含む在京オーケストラの首席奏者をメンバーとする弦楽四重奏団モルゴア・クアルテットを率い、昨年には第47回JXTG音楽賞本賞を受賞するなど、日本最高峰の実力派弦楽四重奏団として高い評価と注目を集めています。今後は、弊社コンサートマスター戸澤と荒井氏との2名体制で、互いの厚い信頼と高い芸術性によって弊団の魅力がより一層引き出され、皆様の心に響く音楽をお届けしてまいります。



【荒井英治氏プロフィール】

新星日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを長きにわたり歴任する。また東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団コンサートマスターの戸澤哲夫らと共にモルゴア・クアルテットのメンバーとして活動。ショスタコーヴィチの全曲を中心にレパートリーを広げ、ハイドンからプログレッシブ・ロックまで迫真の演奏で圧倒的な存在感を示し、多くのファンを獲得している。ソリストとしても数多くのコンチェルトを演奏するなど、果敢な活動を続けている。日本センチュリー交響楽団首席客演コンサートマスター、名古屋フィルハーモニー交響楽団首席客演コンサートマスター、東京音楽大学教授。

〈今後開催する荒井英治氏の出演公演〉

第53回ティアラこうとう定期演奏会

2018年4月7日[土] 14時開演(13時15分開場)

ティアラこうとう(江東公会堂)大ホール

指揮: 渡邊一正 チェロ: 新倉瞳

A. ドヴォルザーク: 序曲「謝肉祭」作品92/チェロ協奏曲ロ短調 作品104/交響曲第9番ホ短調 作品95「新世界より」

本件に関するお問い合わせ



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団事務局 広報担当: 友近祐未(ともちか・ゆみ)

TEL: 03-5624-4001 FAX: 03-5624-4114 E-mail: y.tomochika@cityphil.jp